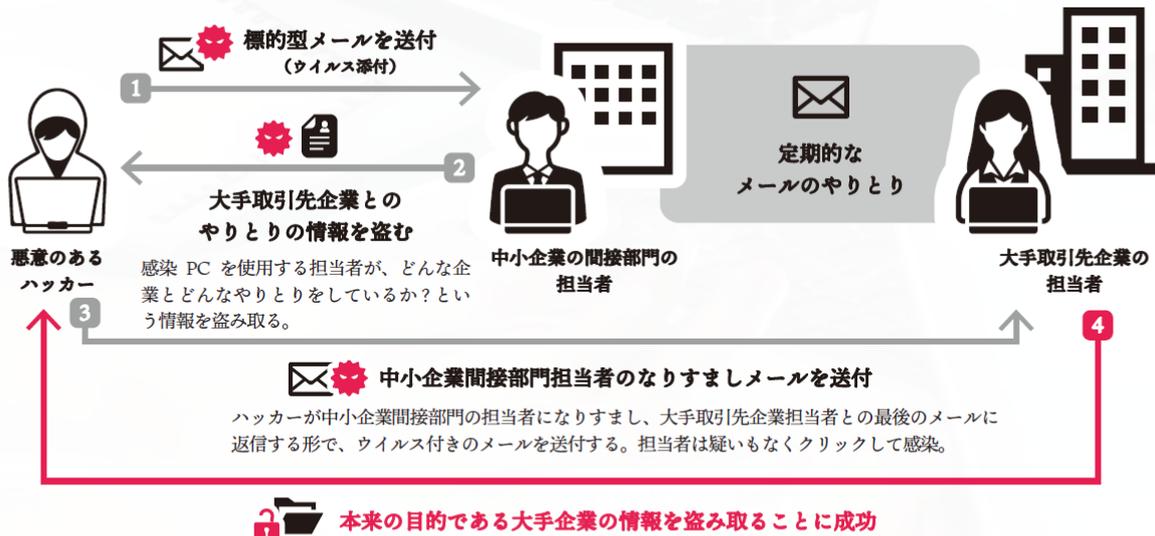


取引先や社員を名乗った なりすましメール受信 していませんか

自社感染だけでなくサプライチェーン全体にも影響する可能性



事態発覚後、大手取引先企業が中小企業に一時的な取引停止通知 取引再開条件として、調査 / 対策 / 再発防止策の報告要求

最近のなりすましメール例

Case1
返信型メール



メール開封率を上げるため、過去に自身がやり取りをした相手とのメールから攻撃者が返信する形でマルウェアを送りつけてくる事例があります。

Case2
添付ファイルの形



企業が導入しているアンチウイルスソフト等を回避するため、ZIP形式でマルウェア感染を仕掛ける事例が増加しています。従業員向けの教育が必要ですが、多くの中小企業が実施できていません。

Case3
ビジネスメール詐欺 2.4 倍



米アプノーマルセキュリティーによる調査によると、2022年7~12月、上司や取引先になりすました「ビジネスメール詐欺(BEC)」が前年同期比で2.4倍に増加しました。

一方で、セキュリティガイドラインの策定などにより

セキュリティ「要求水準」は **向上**

Check

攻撃被害を受けたうちの多くの企業が実際にセキュリティ対策を導入している

Question

なぜサイバー攻撃を防げない?

MS&ADサイバーリスクフアインダー

サイバーリスク脆弱性診断のご案内



診断結果

- ✓ 脆弱性のスコアが表示されます
- ✓ 標準値との比較で自社の対策状況を評価できます

被害想定額

	平均的な被害規模の場合	10年に1度の規模の被害だった場合
ランサムウェア	19,017,945 円	115,931,907 円
送金詐欺	9,219,531 円	60,695,171 円
情報漏洩・侵害	6,640,158 円	51,642,026 円

被害想定額

- ✓ サイバー攻撃を受けた場合の被害想定額が表示されます
- ✓ サイバーセキュリティ対策にかかる費用と比較が可能です



検出されたセキュリティ上の課題

- ✓ セキュリティ上の課題が危険度に応じて分類されます
- ✓ 早急に対応すべき課題がどこに存在するかわかります



インターネット上に流出しているデータ

- ✓ 自社社員のパスワード情報の流出件数などが表示されます
- ✓ パスワードの更新など今すぐに行える対策もあります

ドメイン (@~) だけで...

レポート作成!

TOPイメージ

アドレス認証

企業情報入力

ダウンロードページ



保険には、未来を変えるチカラがある。

事故発生前 予防

● 事故・災害を未然に防ぐ

事故発生時 補償

● お客さまのシーンに合った補償を提供

事故発生後 リカバリー

● 回復を支援する

> 紹介元：三井住友海上代理店

> 三井住友海上オフィシャルHP

<https://www.ms-ins.com/solution/>
(補償前後のソリューション～提供価値の変革～)

こちらから
アクセス
できます



> ソリューション提供元

MS&ADインターリスク総研株式会社

<https://www.irric.co.jp/>

* MS&ADグループにおいてリスク関連サービス事業の中核を担っています。

本ソリューションは三井住友海上のご契約者さまに限らず、すべてのお客さまにご利用いただけます。

三井住友海上および代理店は、プライバシーポリシーに則り、個人情報を適正に取り扱います。本ソリューションにかかる契約に関連してソリューション提供元が取得したお客さまの個人情報を、お客さまの同意に基づき提供を受け、三井住友海上および代理店が取り扱う他のソリューションや商品（損害保険等）の案内、提供等に利用することがあります。取得する個人情報は、三井住友海上の委託先の米国に所在するサーバへ保存されます。